



講演者 トラビス・ホルツクラー

(教育学修士・英語教授法)

開成中学校・高等学校の英語科教諭で、国際交流・留学委員会の委員および地質部の顧問も務める。「英検総合トレーニング準1級(三修社)」などの著書も多数執筆。22年以上にわたる英語教師としてのキャリアの中で、2022年度から勤務校においてCLIL×SDGsの授業実践に取り組んでいる。

2023年

9/2 (土)

15:00-16:30



第7回 全国 SDGs 教育研究会

CLIL×SDGs (食料安全保障) の授業実践

◀ 詳細、お申込みはこちらのQRコードから

講演概要

2022年度に開成高校2学年で実践されたCLIL (Content and Language Integrated Learning: 内容言語統合学習)を基盤とした食糧安全保障の英語授業を取り上げます。

当該内容がどのように各ユニットと評価に組み込まれ、概念理解と語彙力の育成にどのように寄与したかについて詳細に解説します。

SDGsをCLIL授業に取り入れていく方法についても参加者の皆様と共有し、対話を通してより良いアイデアを創り上げていく予定です。

関係するSDGs

<p>2 飢餓をゼロに</p>	<p>2.4 2030年までに、持続可能な食料生産システムと持続可能な農業を確保する (一部抜粋)</p>
<p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>4.7 2030年までに、持続可能な開発のための教育やグローバル・シチズンシップ等への貢献の理解の教育を通して、全ての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする (一部抜粋)</p>

募集要項

会場：立命館東京キャンパス
サピアタワー8階 ※JR東京駅より徒歩1分

定員：30名限定(先着順)

費用：一般:2,000円、大学生:1,000円
※会員は無料・懇親会は別途費用

対象：中高教職員、教職志望の大学生
大学関係者、他

こんな方にオススメ

- CLIL×SDGsの教育手法を学びたい
英語教員(教職志望含む)
- 日本トップ校の「指導と評価の一体化」
実践例を学びたい方
- SDGsに熱心な教育関係者とネットワークを構築したい方

主催



協力



お問合せ

Mail : info@co-curedu.org
Web : https://co-curedu.org/
担当：五十嵐、佐藤